

2022年10月26日  
北海道電力株式会社

2022年10月26日 社長会見要旨

**【会見要旨】**

本日は、「2022年度第2四半期決算」、「ほくでん冬の節電プログラム」などについて、お話しします。

**【2022年度第2四半期決算】**

はじめに、「2022年度第2四半期決算」について、お手元の決算資料に沿ってご説明します。2ページの上段「経営成績」の表をご覧ください。

売上高につきましては、3,868億円となり、前年同期に比べ1,133億円増加しました。これは、燃料価格の上昇に伴う燃料費調整額の増加に加えまして、小売や他社への販売電力量が増加したことなどによるものです。

経常損益につきましては、前年同期に比べ237億円減少しました。この要因としては、燃料価格の上昇による収支の悪化が240億円あり、この中には、燃料費調整制度の上限を超えた影響25億円が含まれています。また、電力市場価格の上昇に伴う電力調達費用の増加により、222億円悪化しています。

一方、109億円の経営効率化の深掘りに取り組んだことに加え、水力発電量の増加による燃料費の減少59億円などの収支好転要因もあり、経常損益は、10億円の損失となりました。

ただ今ご説明しました経常損益の変動要因につきましては、15ページにまとめていますので後ほどご覧ください。

また、四半期純損益につきましては、経常損失となったことなどにより、前年同期に比べ190億円減少し、16億円の損失となりました。

続いて2ページ下段「財政状態」の表をご覧ください。自己資本比率は前年度末に比べ、0.8ポイント低下し、12.9%となりました。

資料の6ページから14ページには、連結決算の収支比較表や販売電力量、供給電力量の実績などをまとめていますので後ほどご覧ください。

以上、2022年度第2四半期決算の概要をご説明しました。

次に、2022年度の連結業績予想についてご説明します。4ページをご覧ください。

2022年度通期の連結業績につきましては、小売・他社販売電力量は概ね想定どおりに推移していることから、本年9月22日に公表した業績予想から変更していません。なお、燃料価格や電力市場価格につきましては、今後の動向などを引き続き見極めてまいります。

16ページには2022年度の連結業績予想における経常損益の対前年度変動要因をまとめていますので後ほどご覧ください。

以上、2022年度連結業績予想についてご説明しました。

最後に、期末配当予想についてご説明します。5ページをご覧ください。

2022年度の期末配当予想につきましては、9月の公表から変更はなく、普通株式、優先株式ともに、引き続き「未定」とさせていただきます。今後、予想が可能となり次第、速やかにお知らせします。

2022年度第2四半期決算の説明は以上です。

### 【「ほくでん冬の節電プログラム」など】

次に、「ほくでん冬の節電プログラム」について、ご説明します。お手元の資料2の1ページをご覧ください。

今年の夏は、皆さまから、節電へのご協力をいただき、電力を安定的にお届けすることができました。この場をお借りし、あらためてお礼申しあげます。この冬につきましても、夏に続き、全国的に厳しい需給状況となる見込みです。

また、エネルギー価格が高騰しており、電気のご使用量を抑えていただく取り組みは、お客さまのご負担軽減に繋がるものと考えています。

こうした状況を踏まえ、当社では、冬に向けて「ほくでん冬の節電プログラム」を実施いたします。

2ページをご覧ください。ご家庭など低圧でご契約のお客さまには、まず、参加特典として、ご登録いただくだけで、当社の会員制Webサービス「ほくでんエネモール」で使用できる4,000円相当のエネモポイントを進呈します。さらに、節電達成特典として、前年同月と比べて3%以上節電いただいた場合、記載のとおりエネモポイントを付与させていただきます。

3 ページをご覧ください。例えば、オール電化住宅にお住まいのドリーム 8 契約のお客さまにつきましては、下から、参加特典として 4,000 円相当、節電達成特典①として 1 月分から 3 月分で 3,000 円相当、節電達成特典②として 12 月分から 3 月分で 4,000 円相当、合計で最大 11,000 円相当のエネモポイントをお受け取りいただけます。

7 ページをご覧ください。エネモポイントは、多くの企業さまと提携しており、ポイント移行により生活必需品などにご利用いただけます。

下段をご覧ください。今回、北海道庁とのタイアップ企画として、北海道の地域振興に繋げていく観点から、新たに「北のハイグレード食品」のギフトセレクションが、エネモポイントのご利用先として加わります。また、北海道どさんこプラザ WEB ショップさまでも、エネモポイントを利用して北海道産品を購入できます。多くの道産品がラインアップされていますので、こだわりのスイーツや加工食品などをお楽しみください。

続けて 9 ページをご覧ください。高圧・特別高圧でご契約のお客さまには、参加特典として、現金 20 万円を進呈します。さらに、節電達成特典として、前年同月と比べて 3%以上節電いただいた場合、達成した 1 か月ごとに、2 万円を進呈することに加えて、削減量 1kWh につき 5 円をキャッシュバックさせていただきます。

低圧、高圧・特別高圧でご契約のお客さまいずれも、節電に取り組んでいただく期間は、12 月分から 3 月分までの 4 か月間です。

本日からお申し込みの受付を開始しますので、一人でも多くのお客さまにご参加いただきますよう、周囲の方々へのお声かけなどもあわせて、お願いいたします。

続きまして、14 ページをご覧ください。スマート電化についてご紹介します。

スマート電化とは、住宅の給湯や暖冷房にエコキュートやエアコンなどのヒートポンプ機器を、キッチンには IH クッキングヒーターを、ご使用いただく電化のことです。

スマート電化は、ヒートポンプ技術を活用することにより、少ない電気で多くの熱エネルギーを得ることができるため、暮らしの利便性を保ったまま、長期間にわたって大きな省エネ効果が見込めます。電気自動車や太陽光発電と組み合わせることで、省エネ性をさらに高めることができます。

15 ページをご覧ください。当社では、このスマート電化について、ご自宅の新築をご検討中のお客さまにおすすめしているほか、電気温水器や蓄熱暖房器などの従来型のオール電化機器から、ヒートポンプ機器へお取り替えいただく「エコ替え」をおすすめしています。例えば、電気温水器をエコキュートにお取り替えいただくと、給湯の電気ご使用量を半分以下に削減できます。ご自宅の給湯器や暖房機のお取り替えをご検討中のお客さまは、ぜひ、ほくでんリビング相談センターまでご相談ください。

また、当社では、このヒートポンプ機器を、より多くのお客さまに、お手軽にお使いいただけるよう、お求めやすい定額料金で機器をリースするサービスを新たにをご用意する予定です。初期費用のご負担なく、ランニングコストを抑えながら、スマート電化の省エネ性や快適性を実感いただけるサービスを目指してまいります。

詳細は、近日中にお知らせいたします。ぜひ、ご期待ください。

続きまして、16 ページをご覧ください。現在、寒冷地仕様の暖冷房エアコンである「あったかエアコン」を対象としたキャンペーンを12月31日まで実施中です。

「グリーンライフプロジェクト」と題した本キャンペーンは、ゼロカーボン北海道の実現に向けて、北海道庁と連携し実施するものです。

あったかエアコンは、外気温がマイナス25℃まで下がる地域でもメインの暖房として問題なく使用することができ、多くが加湿、除湿や空気清浄といった便利機能を備えています。抽選で省エネ家電が当たるお得なこの機会に、あったかエアコンの設置をぜひ、ご検討ください。

冬の節電プログラムなどのご紹介は以上ですが、足元の取り組みとあわせて、将来のカーボンニュートラルを見据え、省エネ性に優れたスマート電化について、今からしっかりとお客さまにおすすめさせていただきたいと考えています。

より多くの皆さまにスマート電化を知っていただけるよう、引き続き、様々な媒体を活用しPRしてまいります。報道機関の皆さまにも、広くご紹介いただければと思います。

私からは以上です。